No. 349

ことわざ・教養・背景知識 ULTIMATE CHEAT SHEET

目から鱗の英語雑学50

黙字のなぞ、意外な語源、日本語生まれの英語、そして広まっている俗説の正体。確かな話だけを集めた英語雑学50。

Web版はこちら

ここだけ3行

1. つづりは「昔の発音」と「学者の見栄」の化石（knight・debt）
2. 単語の意味は変わる：nice は元「無知な」、silly は元「幸せな」
3. 頭字語の語源説（posh・tip・golf）はほぼ俗説と疑え

◆ ① つづりと文字のなぞ 12

- ☐ **knight / know** ★★★ … k は昔は発音していた
  中英語のころまで「クニヒト」のように読んだ。発音だけが先に変わった
- ☐ **debt / doubt** ★★★ … b は一度も発音されていない
  フランス語由来の dette に、15〜16世紀ごろ学者がラテン語 debitum に似せて b を足した
- ☐ **island** ★★☆ … s は「勘違い」で入った
  古英語は igland。isle（ラテン語 insula）と関係があると誤解されて s が入った
- ☐ **colonel** ★★☆ … なぜ「カーネル」と読む？
  フランス語経由の発音 coronel と、イタリア語に合わせたつづり colonel が混ざった
- ☐ **Wednesday** ★★☆ … d を読まない曜日
  北欧の最高神ウォーデン（オーディン）の日。Woden's day の名残
- ☐ **color / colour** ★★★ … 米英でつづりが違う理由
  米国のウェブスターが辞書（1828年）で簡単な方のつづりを採用し広めた
- ☐ **I** ★★☆ … 「私」はなぜいつも大文字？
  小文字1字の i は見落とされやすかったから、という説が有力
- ☐ **ghoti** ★☆☆ … fish と読める？（言葉遊び）
  enough の gh＋women の o＋nation の ti。実際は位置の規則上そう読めない、つづりの皮肉
- ☐ **&（ampersand）** ★★☆ … 名前は and per se and の変化
  アルファベットの最後に唱えた and per se and（それ自体で and）がなまった
- ☐ **Xmas** ★★☆ … X はキリストの頭文字
  ギリシャ語の「キリスト」の頭文字 Χ（カイ）。手抜きではない
- ☐ **lb（pound）** ★★☆ … なぜ lb でポンド？
  重さの単位を表すラテン語 libra の略。英国通貨の £ も同じ L から
- ☐ **e.g. / i.e.** ★★★ … 「例えば」と「すなわち」
  ラテン語 exempli gratia／id est の略。2つの取り違えは英作文の定番ミス

◆ ② 語源で「へえ」：意味は旅をする 15

- ☐ **goodbye** ★★★ … 元は「神があなたと共に」
  God be with ye の短縮。good day などにつられて God→good に
- ☐ **nice** ★★★ … 元の意味は「無知な」
  ラテン語 nescius（知らない）→「愚かな」→ 何百年もかけて「すてきな」に
- ☐ **silly** ★★☆ … 元の意味は「幸せな」
  古英語では「祝福された」。ドイツ語 selig（幸せな）と同じ語源
- ☐ **disaster** ★★★ … 「悪い星回り」
  dis（悪い）＋aster（星）。星占いの時代の発想。asteroid・astronaut と同じ aster
- ☐ **companion** ★★★ … 「パンを共にする人」
  com（共に）＋pan（パン）。company（会社・仲間）も同じ
- ☐ **muscle** ★★☆ … 「小さなネズミ」
  ラテン語 musculus。力こぶが皮膚の下で動く様子をネズミに見立てた
- ☐ **window** ★★☆ … 「風の目」
  古ノルド語 vindauga（風＋目）。昔の窓はガラスのない穴だった
- ☐ **lady / lord** ★☆☆ … 「パンをこねる人」と「パンの番人」
  古英語 hlǣfdīge／hlāfweard。hlāf は loaf（パン）
- ☐ **breakfast** ★★★ … 「断食を破る」
  break＋fast（断食）。夜の間の断食を終える食事
- ☐ **robot** ★★☆ … チェコ語の「強制労働」
  作家チャペックの戯曲『R.U.R.』（1920年）で生まれた語
- ☐ **quarantine** ★★★ … 「40日間」
  ペスト流行時のベネチアで、船を40日（quaranta giorni）留め置いたことから
- ☐ **December** ★★★ … decem（10）なのに12月
  古代ローマの暦は3月始まりで、10番目の月だった。October（8）も同じずれ
- ☐ **eleven / twelve** ★★☆ … 「（10数えて）1つ残る・2つ残る」
  ゲルマン語の「1つ余り」「2つ余り」。だから -teen が付かない
- ☐ **clue** ★★☆ … 元は「糸玉」
  clew（糸玉）。英雄テセウスが糸をたどって迷宮を脱出した話から「手がかり」に
- ☐ **tea / cha** ★★☆ … 大まかに海の道は tea、陸の道は cha
  中国福建の te がオランダ船で欧州へ。陸路の地域は cha（chai）系。例外もある

◆ ③ 日本語から英語になった単語 5

- ☐ **tycoon** ★★★ … 大物実業家
  日本語の「大君（たいくん）」。幕府の将軍を外国向けにこう呼んだ
- ☐ **honcho** ★★☆ … 責任者、ボス
  日本語の「班長」。戦後の占領期に米兵が持ち帰った
- ☐ **emoji** ★★★ … 絵文字
  「絵＋文字」。emotion（感情）と似ているのは偶然で語源は無関係
- ☐ **tsunami** ★★★ … 津波
  tidal wave に代わり科学・報道の標準語に。語頭の ts を s で読む人も多い
- ☐ **futon** ★★☆ … （米）折りたたみマットレス・ソファーベッド
  アメリカの futon は木枠付きで折りたためるソファー兼ベッドが多い

◆ ④ 俗説を見抜け！有名だけど根拠なし 9

「〜の頭文字」「〜の時代の習慣から」系は特に疑う

- ☐ **salary** ★★★ … 【俗説】兵士の給料は塩だった
  ラテン語 sal（塩）と関係はあるが、「塩で給料を払った」確かな証拠はない
- ☐ **sincere** ★★☆ … 【俗説】sine cera＝蝋なし
  「蝋でひびを隠していない彫刻」説は後付け。語源は sincerus（純粋な）
- ☐ **posh** ★★☆ … 【俗説】Port Out, Starboard Home
  インド航路の上等な船室の頭文字説は証拠なし。語源は不明
- ☐ **SOS** ★★★ … 【俗説】Save Our Souls の略
  実は略語ではない。モールス信号で打ちやすく聞き取りやすい組み合わせ
- ☐ **news** ★★★ … 【俗説】North・East・West・South
  実は new の名詞化。フランス語 nouvelles（新しい物事）にならった
- ☐ **golf** ★★☆ … 【俗説】Gentlemen Only, Ladies Forbidden
  完全な作り話。オランダ語の kolf（棒）など説はあるが不明
- ☐ **tip** ★★☆ … 【俗説】To Insure Promptness
  頭字語で単語を作る習慣が広まったのは20世紀。古い語の頭字語説は疑う

☐ **OK** ★★★ … 【確か】oll korrect の略
1839年ボストンの新聞の言葉遊び(all correct のわざと誤ったつづり)が定説

☐ **sirloin** ★★☆ … 【俗説】王がナイトの称号 Sir を与えた
実はフランス語 surlonge(腰肉の上)。sur＝上

◆ ⑤ 言い回しと記録のふしぎ 9

☐ **an apron** ★★☆ … 元は a napron
a napron を an apron と切り直した。napkin と仲間(異分析)

☐ **a nickname** ★★☆ … 元は an ekename
eke＝「追加の」名前。apron とは逆に n が後ろへ移った

☐ **pea** ★☆☆ … pease を複数と勘違い
元は pease(豆)で1語。-s で終わるので複数と思われ pea が生まれた

☐ **It's raining cats and dogs.** ★★☆ … 土砂降りだ
由来ははっきりしない。18世紀のスウィフトの作品などに見える。会話では古風

☐ **Break a leg!** ★★★ … がんばって！(舞台の前に)
由来は諸説で不明。「幸運を」と言うと逆になるという俳優の縁起かつぎ説が有名

☐ **Bless you.** ★★★ … (くしゃみをした人に)お大事に
疫病の時代に始まったなど由来は諸説。言われたら Thank you. と返す

☐ **hello** ★★☆ … 電話のあいさつはエジソンが推した
ベルは Ahoy! を提案したが、エジソンが勧めた hello が定着した

☐ **pineapple** ★★☆ … 元は「松ぼっくり」
pine(松)＋apple(果実)は松かさのこと。似た果物に名前が移った

☐ **facetious** ★☆☆ … a·e·i·o·u が順に1回ずつ
意味は「ふざけた」。abstemious(節制した)も同じ並び

目から鱗！「頭字語の語源」はまず疑え

posh·golf·tip·news·SOS…「頭文字をつないだ」という語源説の多くは後付け。理由は簡単で、**頭文字で単語を作る習慣(NASA·UNESCO など)が広まったのは20世紀**だから。それより古い単語に頭字語説があれば、まず俗説を疑うのが言語学者の常識。逆に OK のように新聞や資料で年代まで確かめられたものが「定説」になる。

入試につながる！語源の使い方

語源は知らない単語の意味を推測する武器。dis(悪い·否定)＋aster(星)→disaster、com(共に)→companion·company·compassion(共に苦しむ＝思いやり)。ただし nice·silly のように**意味が大きく変わった語もある**ので、最後は文脈で確かめる。

◆ 確認テスト

1 debt の b について正しいのは？
a 印刷ミスが広まった　b 昔は発音していた
c アメリカ英語では発音する　d 学者がラテン語に似せて足した

2 December の decem- の元の意味は？
a 冬　b 12　c 終わり　d 10

3 SOS について正しいのは？
a Save Our Souls の略　b 打ちやすいモールス信号
c Save Our Ship の略　d 国際連盟の略

4 tycoon の語源は？
a ラテン語の「王」　b 日本語の「大君」　c 中国語の「大風」
d 英語の tie＋coon

5 companion の pan- の意味は？
a パン　b すべて　c なべ　d 牧神パン

6 OK の語源として定説になっているのは？
a アフリカの言語　b Old Kinderhook だけ　c oll korrect
d ギリシャ語

◆ 解答

1 学者がラテン語に似せて足した debitum に合わせた
2 10 ローマ暦は3月始まり
3 打ちやすいモールス信号 略語ではない
4 日本語の「大君」将軍の外国向けの呼び名
5 パン パンを分け合う仲間
6 oll korrect 1839年の新聞の言葉遊び

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳(PDF印刷)·共テ単 キョウテタン·共通テスト満点チートシート·英文法大全·英作文超絶採点くん·時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート(全439本·無料)